

同窓会会員数

(2023年3月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	3,102名
計	28,203名

定時制・分校卒業者含む



広島県立
因島高等学校
同窓会報

2023年2月10日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会
会長 木村修二
事務局 尾道市因島重井町5574
(因島高等学校内)
電話 (0845) 24-0708
FAX (0845) 24-3585

<http://0845.boj.jp/doso/>


八重子島と朝日



会長就任のご挨拶

因島高校同窓会会長 木村修二

因島高校同窓会員の皆様には、日頃から同窓会活動にご支援・ご協力いただきありがとうございます。

私たちの母校が100周年を迎え、伝統ある高校として輝き、皆様のお力添えで、多数の教育環境設備を充実させることができ心よりお礼申し上げます。一昨年の創立100周年記念式典で、株式会社クボタの北尾裕一代表取締役社長のご講演をいただき、100年以上続く企業の神髄をお聞きすることが出来ました。また、その会社との縁も築くことが出来ていると思います。昨年に引き続き、今年も内定者がいるように聞いています。

因島高校の総合学科の教育が生かされて、受け入れられているものと推察致しています。校長先生はじめ教員の皆様のご努力に感謝申し上げます。

さて、昨年会長に就任して以来、まだ何も出来ていませんが、因島に住む一人でも多くの生徒が、この100周年事業で整備した教育環境を活用していただき学んで、「社

会でどのような役割を果たしていくのか。」を考えた上で進路を選択していただきたい。

是非、因島高校への入学を希望する島の人たちが増えるよう同窓会が応援したい。

部活動でも、囲碁部は三年連続中国大会へ出場しています。

新型コロナ禍で十分な活動ができない時期ではありますが、精一杯頑張って同窓会活動を進めてまいりますので、同窓生及び地域の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

因島高校同窓会会長のご紹介

昭和25年8月7日生まれ 昭和44年に因島高校を卒業後、桃山学院大学を経て現尾道消防局入所。
退職後、本因坊秀策囲碁記念館館長に就任し現在に至る。
その他の役職として、現在、尾道地区保護司会の会長を兼任。
令和2年9月に、保護司 法務大臣表彰、
令和3年11月 消防功労叙勲を受章されました。

地域とともに歩む

広島県立因島高等学校

校長 井上 学



コロナ感染は終息を見ないまま今年度も終わろうとしています。

同窓会の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。昨年の本校100周年記念事業をはじめ、日頃より多大なる御支援・御協力をいただき誠にありがとうございます。

コロナ禍にあって、社会全体が新しい行動規範に沿って様々な社会活動が再開される中で、今年度、本校でも多くの活動を再開いたしました。その1つが学校行事です。昨年度、現3年生が実施を見送りました修学旅行を5月に実施し、10月には現2年生が修学旅行に行ってきました。2年生の修学旅行では予期せぬGoToキャンペーンの恩恵により地域クーポンが発行されて、修学旅行のお土産がいつもの2倍に、生徒の笑顔も2倍になって帰ってきました。

体育大会では、3年ぶりに保護者を招待することができました。人数制限はあったものの、3年生の保護者の方にとっては最初で最後となりましたが、生徒が競技する生の姿を見る機会を提供できて本当に良かったと喜んでます。

さらには、11月には3年ぶりとなるアストロツアーを開催することができました。重井小学校の生徒・保護者の方に御参加いただき、本校でしか見られない天体ショーを堪能していただきました。

振り返ればこの3年間は、3クラスの生徒が卒業して2クラスの生徒が入学するという状況を繰り返して、生徒数は大幅に減少し、さらには教職員数も大幅に減少してしまいました。部活動では、チーム競技の種目で部員が足りないために大会に参加できない状況も生じています。先日の体育大会では、競技

をしている生徒と役員として競技の補助をしている生徒、さらには次の競技の出番を待つ生徒でほぼ全員となり、応援する生徒がいない状況も見られました。生徒は、競技者として役員として次々に役割を果たし、半日の体育大会でしたが、へとへとになるまで笑顔で頑張りました。

こういった状況にあって、部活動では体操部男子が中国大会で3位入賞、文化部においても写真部・かるた部が全国大会に出場するなど、日頃の活動の成果を発揮することができました。そのほか、卓球部、囲碁部、書道部、美術部など多くの生徒が活躍しているところです。定時制においても、バドミントン部の生徒が全国大会に出場を果たしました。

10月の末には、総合学科の広島県大会を本校で開催し、広島県内全域から多くの先生方に御参加いただき盛大に実施することができました。この研究大会は、どの高等学校でも取り組む「総合的な探究の時間」という授業において、本校の先進的な取組を紹介したものです。この取組では、同窓会のOBの方々を含む地域の多くの方に御協力いただいております。生徒がOBの方々をはじめとする地域の方と接することで、将来について考え、より高い目標を持ち、それを教職員一丸となって実現できるよう取り組んでまいります。今後とも、御支援・御協力をよろしく申し上げます。



全日制課程
令和4年4月～令和5年1月

令和3年度卒業生 進路状況

3年連続
入学時偏差値50以上の
生徒の全員国公立大学へ合格!!

【令和3年度卒業生の主な進学・就職先】

国公立大学 8名合格！

- 愛媛大学 法文学部
- 高知大学 教育学部
- 山口大学 工学部
- 県立広島大学保健福祉学部
- 岡山県立大学 デザイン学部
- 周南公立大学 経済学部

私立大 関西大学 2名をはじめ多数合格!

関西大学 法学部 拓殖大学 国際学部
 神戸学院大学 経済学部
 ノートルダム清心女子大学 文学部
 岡山理科大学 生命科学
 福山大学 薬学部・工学部・人間文化学部
 福山平成大学 看護学部
 広島修道大学 法学部・商学部・人文学部
 安田女子大学 文学部 その他多数

国立短期大学・専門学校 2名合格!

福山職業能力開発短期大学校 生産技術科
 広島県立高等福山技術専門学校 建築科

主な就職先

株式会社クボタ 因の島ガス株式会社
 万田酵素株式会社 イオンリテール株式会社
 JFEスチール株式会社西日本製鉄所
 株式会社三和ドック 岡本工機株式会社
 尾道市農業協同組合 山九株式会社東中国支店

私立専門学校

広島県厚生連尾道看護専門学校
 広島医療秘書こども専門学校 尾道准看護学院
 広島県東部美容専門学校 福山医療専門学校
 広島ビューティー&ブライダル専門学校
 川崎リハビリテーション学院
 広島情報ITクリエイター専門学校
 広島デンタルアカデミー専門学校
 広島コンピュータ専門学校
 広島福祉専門学校 広島アニマルケア専門学校
 穴吹ビジネス専門学校 広島公務員専門学校

◎入学式

4月7日(木)、60名の新入生を迎え、入学式を挙行了ました。新入生は大きな声で呼名に答え遅い姿で高校生活のスタートを切りました。井上学校長の式辞では、これからの新しい社会をよりよく生きていく力をしっかりとつけていき「地域をリードできる人」になってほしいというメッセージが送られました。



◎文化祭を開催しました!

6月17日(金)、因島高校文化祭を開催しました。今年の文化祭テーマは「Unlimited」。今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、工夫をしながら実施しました。この度は無観客で、生徒・教職員のみでの実施となりましたが、生徒たちの笑顔あふれる文化祭になりました。生徒たちは放課後や休憩時間を利用して、クラス企画の準備やクラス旗の作成に励みました。



◎プロフェッショナルインタビュー!

本校“ならでは”の取り組みです。因島の事業所の方々のご協力のもとインタビューを行い、PR動画の作成をしていきます。因島をより深く知り、自身の視野を広げ、将来に向けた力をつけます。



◎体育大会

9月22日(木)、体育大会を開催しました。今年の体育大会のテーマは『雲外蒼天』。意味は「雲を突き抜けたその先には、青空が広がっている。努力して苦しみを乗り越えれば、素晴らしい世界が待っている」ということです。2年ぶりに各家庭2名まで観客を招待しての開催になりました。



◎修学旅行



10月11日(火)~14日(金)の期間で、2年生が修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染症の感染対策をし、生徒・保護者の安心と安全第一で関西方面へ行

き、充実した4日間を過ごしました。

- 1日目 二見浦(夫婦岩)・鳥羽水族館
- 2日目 伊勢神宮・おほらい町散策・清水寺周辺散策
- 3日目 ユニバーサルスタジオジャパン
- 4日目 あべのハルカス・なんばグランド花月

◎芸術鑑賞

11月16日(水)に高等学校間連携推進事業として、瀬戸田高等学校との合同芸術鑑賞を実施しました。ジャンルを問わず多彩な才能を発揮し、日本を代表する世界的トロンボーン奏者として幅広い活動を行っている中川英二郎さんが、ついにベル・カントホールに登場しました。

トークを交えながら、本格的な演奏をたっぷり楽しませていただきました。感染対策をしっかりとし、芸術の秋を満喫することができました。



◎PR動画発表会

生徒が「地元を知り、自身の郷土を誇り、自身の明日をつくる力」をつけていく取組として、6月上旬から中旬にかけ、2年生66名が因島の20事業所へ電話や訪問等でインタビューを行いました。そのインタビューを基に「その事業所ならではの」取組・魅力に注目した事業所PR動画を作成しました。9月13日(火)に、事業所の方をお招きし、動画を報告しアドバイスを頂きました。

各事業所の皆様、御多用にもかかわらず御協力をいただき、ありがとうございました。



◎総合学科発表会

「1月27日(金)、3年ぶりにリモートではなく体育館で総合学科発表会を行いました。3年生は全員研究論文を書きポスター発表を行い、代表者がステージで発表しました。1・2年生も授業の取組を発表するとともに学習成果を掲示しました。すべて生徒の手で作り上げ、それぞれの成長を共有する、見ごたえのある発表会になりました。」

◎地区総体の活躍

<体操部>【県総体出場】

- 男子団体総合 2位
- 男子個人総合 2位 土井田海翔 3位 磯田 楓太
- 女子団体総合 1位
- 女子個人総合 1位 宮地 海月 2位 池田 るい

4位 田中 万尋

<バドミントン部>【県総体出場】

個人戦 女子シングルス 3位 岡野 穂花

<卓球部>【県総体出場】

男子団体 (ベスト4)



<陸上競技部>【県総体出場】

個人の部 女子100m 3位 富久愛珠美
 女子走高跳 優勝 富久愛珠美

全国大会出場!

第46回 全国高等学校総合文化祭東京大会
 「とうきょう総文2022」に広島県代表として出場

写真部 板倉 陽菜
 小倉百人一首同好会 吉田 悠人

◎クラブ活動実績

<囲碁> 中国大会出場!

- 【第45回広島県高等学校囲碁選手権大会 兼 第26回中国高等学校囲碁選手権大会広島県予選】
- 男子団体戦 第3位
- 男子個人戦 第3位 箱崎 翔太
- 女子団体戦 第2位
- 女子個人戦 第4位 大出 菜摘

箱崎 翔太、村上 陽輝、平井 優俊、大出 菜摘
檀上 彩花の5名が中国大会に出場



<体操部> 広島県大会男子2位!女子3位!

【令和4年度 尾三地区選手権大会】

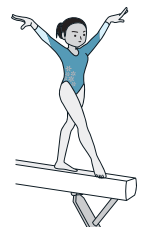
- 男子団体総合 第1位
- 男子個人総合 第1位 磯田 楓太 第3位 田中 大心
- 女子団体総合 第1位
- 女子個人総合 第2位 田中 万尋

【令和4年度 尾三地区新人大会】

- 男子団体総合 第1位
- 男子個人総合 第1位 磯田 楓太 第2位 田中 大心 第3位 中河 想楽
- 女子団体総合 第1位
- 女子個人総合 第2位 田中 万尋 第4位 岡本 悠佳

【令和4年度 広島県新人大会】

- 男子団体総合 第2位
- 女子団体総合 第3位



<女子バレーボール部>

【令和4年度 尾三地区選手権大会】
第4位



<卓球部> 尾三地区大会団体優勝!

【第68回 尾三地区新人大会】

男子団体 第1位
男子シングル
第2位 片島 大成
男子ダブルス
第3位 岡野 翔太
片島 充啓



<陸上部>

【第63回 尾三地区新人大会】

女子100m 第1位 富久愛珠美 第2位 山本 佳奈
女子走高跳 第2位 富久愛珠美



<バドミントン部>

【第51回 尾三地区新人大会】
女子学校対抗戦 第3位



<国語科>

【第三十三回 伊藤園お〜いお茶新俳句大賞】
佳作特別賞 岡本 千佳
「大空で宙返りする鯉幟」

因島高等学校 定時制課程

令和3年12月~令和4年11月

<令和3年度>

◎予餞会 2/21(月)

令和4年2月21日(月)、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで、予餞会を行いました。第1部は、体育館でバドミントン団体戦を行いました。第2部はイントロあてクイズ。早押しして曲名を答えました。数年間の思い出を映像・画像で振り返りました。定時制音頭を映像で流し、卒業生に記念品を渡して卒業生からのお礼の言葉で終了しました。



◎卒業証書授与式 3/1(火)

令和4年3月1日(火)、「令和3年度 卒業証書授与式」が行われました。新型コロナウイルス感染症予防の対応により、卒業生、保護者、教職員、在校生代表生徒1名のみでの参加となりました。倉田雄司校長先生の式辞の後、在校生代表の生徒会長酒井聖人君の送辞、卒業生代表の3年次生岩本大空君の答辞。

4年次生2名、3年次生7名(3修制)、合計9名が因島高校定時制を巣立っていきま



◎令和3年度離任式 3/28(月)

令和4年3月28日(月)離任式を行いました。倉田雄司校長先生、藤井啓治先生、南屋拓志先生の3名の先生が本校を去られることになりました。

3名の先生には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。今後のご活躍を祈念いたします。



<令和4年度>

◎入学式 4/7(木)



令和4年4月7日(木)、定時制の入学式を行いました。今年の新入生は6人です。保護者・教職員の拍手に迎えられ、新入生が入場しました。井上校長先生から「高校での学びの期間は実社会に出るための準備期間です。皆さん一人一人が、新しい仲間、素晴らしい先生方と、共に自分自身の学びの目標をしっかりとイメージし、それを着実に実現して欲しいと、心からのエールを贈ります」とのお話がありました。



◎対面式 4/8(金)

4月8日(金)に新入生の6名を迎え、在校生との初顔合わせとなる対面式を行いました。1年生、上級生の自己紹介の後、1年間の学校行事の様子をスライドショーで確認しました。クラブ紹介の後、施設見学とクラブ見学を行いました。



◎新入生歓迎行事 4/15(金)

4月15日(金)、新入生歓迎会を実施しました。今年度は、ソフトバレー用のボールを用いてバレーボール大会を行いました。バレーボールの後は、親子丼を食べました。黙食の食事でしたが、生徒会の人たちが一生懸命作ってくれました。



◎公開授業・進路情報交換会・PTA総会 5/20(金)

5月20日(金)に「公開授業・進路情報交換会・PTA総会」を行いました。保護者に来ていただくのは3年ぶりになります。当日は、生徒たちの普段の様子を保護者や地域の方に見ていただくことを目的に「公開授業」を実施しました。次に、進路指導主事から、前年度の進路状況、過去の就職・進学実績そして「企業が求める人物」について説明を行いました。続いてPTA総会を行いました。



◎火災避難訓練 6/16(木)

6月16日(木)、火災を想定した避難訓練を実施しました。火災を知らせるベルがなり、訓練が始まりました。生徒は担任の指示で速やかに避難場所に集合しました。その後、1年生の生徒が水消火器の使用訓練を行いました。最後に因島消防署の方から、訓練の講評を頂きました。



◎球技大会 6/28(火)

6月28日(火)コロナ感染症対策を徹底し、熱中症対策を施しながら、球技大会を実施しました。まずは体育館でバスケットボール大会。3X3を学年混成チームで行ったあと、最後にオールコートでの5人制バスケットボールを行いました。バスケットボールの後は、感染症対策のもと、カレーライスとサラダを食べました。サラダの野菜は定時制の畑で収穫したものです。



◎デイキャンプ 7/15(金)

7月15日(金)に、生徒会行事のデイキャンプを因島アメニティ公園で行いました。普段働いている生徒も休みをいただき、参加することができました。

交流棟に集合し、開会式を行いました。遊泳上の注意、消毒の徹底の話の後、自由行動を楽しみました。その後、大浜キャンプ場に移動し、密接をさけながら美味しく昼食をいただきました。野菜は、1年生が学校園で栽培したものです。片付けもみんなで協力して行い、大いに親睦を図ることができました。



◎卒業生体験報告会 8/30(火)

8月30日(火)に、2学期卒業生体験報告会を行いました。令和3年度卒業生4名が来てくださいました。インタビュー形式で、仕事場での生活や、充実した生活を過ごすには、という質問に答えて頂きました。

卒業生の皆さん、ありがとうございました。



◎尾三地区合同運動会 10/1(土)

10月1日(土)三原高校に於いて尾三地区定時制生徒会連合会第40回合同運動会を行いました。当日は快晴で天候にも恵まれ、参加した生徒たちは、準備・練習の成果を十分に発揮することができました。

今年度の競技は、去年から改善・工夫を加え、楽しみやすく行えるようにしました。学校アピールで

は新メンバー1年生3人を加え、今年も水軍太鼓を披露しました。



◎ハロウィンパーティー～文化祭成功に向けて～ 10/25(火)

10月25日(火)に、「11月の文化祭成功のために気持ちを1つにしよう！」とハロウィンパーティーを行いました。生徒会執行部から文化祭のテーマや内容説明のあと、当日の役割分担などを決めた後、ハロウィンパーティーの準備として会場飾りつけ係や、調理係に分かれ作業をしました。シチューで使ったかぼちゃは1年生が学校の畑で育てたものです。楽しく仮装もしました。



◎令和4年度 オープンスクール・公開授業 10/28(金)

10月28日(金)オープンスクールを開催しました。中学生・保護者・中学校教職員あわせて28名の参加がありました。本校の施設見学の後、校長挨拶、学校説明と続き、学校説明の中で本校の紹介ビデオを見ていただきました。次に本校定時制教育の特徴(3年で卒業できるコース・4年で卒業できるコースなど)、学校行事や卒業後の進路などについて説明を行いました。



◎第35回 文化祭 11/11(金)

11月11日(金)に第35回文化祭を開催しました。今年のテーマは「自分たちらしく自由に～縦横無尽～」でした。このテーマは、定時制らしさを前面に出した、楽しい文化祭にしようと生徒会の中から提案されました。今年はコロナ以前と同じ平日の夜に開催し、来場者限定で、保護者を中心にご来場いただきました。

第1部は、食品バザーと生徒が授業で制作した作品の展示。第2部では、尾三定連の加盟校からの挨拶、因島高校定時制の学校紹介のライドショーの上映、有志による水軍太鼓の披露と続きました。新メンバー加入で、堂々とした発表となりました。最後は3年ぶりに全校生徒による「定時制音頭」の合

唱を行いました。歌詞に込められた定時制への思いをしっかりとかみしめながら歌いました。



地区大会・県大会・全国大会の活躍

<バドミントン部>

- ◎地区総体 5/15(日)
 - ・女子シングルス1名 優勝
 - ・男子シングルス1名 県総体出場
- ◎県総体 6/19(日)
 - ・女子シングルス1名 優勝
 - ・男子シングルス1名 初戦敗退
 - ・男子ダブルス1組 2回戦出場



◎全国大会 8/16(火)～19(金) 【全国高等学校定時制通信制体育大会 第24回バドミントン大会】

- 於小田原アリーナ (神奈川県)
- ・個人戦 女子シングルス1名 2回戦敗退
 - ・団体戦 女子広島県代表 初戦敗退



◎地区種目別選手権 9/18(日)

- ・女子シングルス1名 優勝
- ・男子シングルス1名 3位入賞



◎第52回広島県高等学校定時制通信制 種目別選手権大会 10/16(日)

- ・女子シングルス1名 準優勝
- ・男子シングルス1名 ベスト8進出



支部だより

東京支部



因島高校同窓会東京支部
支部長 村田 英夫

同窓生の皆さま、新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

昨年はコロナ感染症が3年目に入ってまだまだ収束見通しが立たない中、ロシアのウクライナ武力侵攻という暴挙の発生により、原油やLNGのエネルギー資源や穀物の価格高騰が日本のみならず世界中がインフレとなり円安も伴い日本も未曾有の物価高に見舞われて、大変厳しい生活・経済環境になって将来が見通せない不安な一年となってしまいました。

今年は兔(卯)年、古来卯年は「飛躍」「変化」「向上」の年と言われています。

2023年は、コロナ感染症が終息しロシアのウクライナ侵攻も終結し、今までの数年間から大きく「飛躍」「変化」し、私たちの生活も前途が明るく「向上」する一年の始まりになって欲しいと心から切に願っています。

2022年の東京支部の活動は、残念ながらコロナ禍の行動自粛や感染防止の観点から、ことごとくのイベント行事や活動は中止となり、支部役員会議もZoomのテレビ会議だけの活動で、フェイスツーフェイスで心通う集まりは出来ない一年になりました。

同窓生の皆さまにとって健康で明るく楽しい平和な生活が一日でも早く訪れ、今年こそ同窓会活動が自由に開催&実施出来て、同窓生が元気に集い旧交を温め合い将来に向けて励まし合える事を楽しみにしています。

今回は、東京支部役員(事務局次長)でもあり弁護士として幅広く活躍されています中野辰久さんを紹介させていただきます。

中野さんは土生町出身で、昭和57(1982)年の卒業で都内の大学に進学し、卒業後に法曹資格を取得し1990年に弁護士登録され、現在東京都千

代田区平河町(皇居の半蔵門から徒歩5分余)にて中野法律事務所を開所されています。中野さんの専門分野は、広く不動産関係、企業法務関係、相続・家族問題、エンタメその他諸々の法律問題を総合的に取り扱い多種多様なクライアントから厚く信頼されています。また非常勤講師として駒沢大学での講座も担当されています。

また、ゴルフ界との関りが強く、これまで日本ゴルフツアー機構、日本プロゴルフ協会、日本高等学校・中学校ゴルフ連盟等で顧問や役員等の役職にもつかれ幅広く活動されています。

その中でライフワークとしてスナッグゴルフ(SNAG Golf)の協賛もされていますが、今年、因南小学校が兵庫県の三木ゴルフ倶楽部での全国大会に初出場しとても感激されたそうです。

このことから郷里に強い想いを寄せる熱血漢でもあります。同窓生で実際に相談された方のお話では、「法律の難しい部分を懇切丁寧に噛み砕いてご説明下さり、大変心強かった」との感想が寄せられています。



(中野 辰久さんです)

中野法律事務所
東京都千代田区平河町1-4-15
VORT麹町8F 03-6261-0371

もう一人の同窓生紹介は、昭和52年の卒業で現在多摩ニュータウンでセブンイレブンのフランチャイズ店をオーナー経営されている、因島中庄町出身の宮地富男さんをご紹介します。

宮地さんは、中庄町で育ち高校時代は野球部で活躍し都内の大学に進学、卒業後証券会社に就職して30年近く勤務されていましたが、2011年

に一念発起独立し、多摩市落合6丁目にセブンイレブン店を新規開業して、現在は多摩地域の繁盛コンビニ店として日夜頑張られています。

私の自宅から一番近いコンビニがこのお店で、実はオープン時からずっと利用していたのですが、数年前に事務局長の山中一秀さんから、私の自宅近くに同級生の宮地さんのコンビニが開業されていると聞き、後輩のお店がいつも利用してたコンビニであった事の奇遇なご縁に驚いています。

都内のロードバイクのサイクリング聖地である南多摩尾根幹線道路にも面しており、お近くにいらした時には是非ともご利用&お声掛けされて見ては如何でしょうか?



宮地富男さんです。
お店の前でマスクを外して撮影しました。



関西支部

第15回 関西支部総会について



因島高校同窓会関西支部
支部長 村上 晋

あけましておめでとうございます。今年も卯年... これまでの努力が花開き、実り始めるという縁起のよさを表しています。

昨年まで、新型コロナウイルスの感染拡大が私たちの生活に大きな影響を与えました。引き続き、常にマスクを着用し、密閉空間、密集場所、密接場面の3つの密を避け、不要不

急の外出を控えなければなりません。同窓生のみなさんも、健康第一ですので、くれぐれもご自愛ください。

しかし、一方でだんだんと感染状況が好転し、コロナからの回復の兆しが見え始めました。今年こそ、今までの数年間から大きく飛躍し、私たちの生活が大きく向上する年になって欲しいものです。コロナ禍以降、停滞し続けていた世の中に、そろそろ希望が芽吹く春がやってきそうな気がします。

皆さんにとって健康で明るく楽しい生活が送れる一年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

第15回関西支部総会については、半年ごとに設定を繰り返してきました。

そして今年、次の通り予定しています。

◆ 第15回 関西支部総会 ◆

- ・日時 令和5年6月3日(土)
12時～14時
- ・場所 ホテルオークラ神戸
TEL: 078-333-3500
〒650-8560
神戸市中央区波止場町 2-1

今度こそ、総会が開催できて、多くの同窓生が元気で集い旧交を温め合うことができることを切に願っております。

同窓会には卒業生と母校とのつながりを軸として、会員相互の親睦、母校の支援、郷土や社会への貢献といった目的を達成することが求められています。

同窓会に出ると脳が活性化されます。それは、昔の記憶を蘇らせるからです。友だちと昔話をすると、若い時の感動を思い出し、楽しい気持ちになります。リラックスして副交感神経が活発になるので、健康にもいいのです。年を取り、姿かたちに変化があったにせよ、一瞬にして青春時代にタイムスリップして、昔のように歓談できるから、同窓会は楽しいのです。

「つまづいたおかげで」という詩があります。(相田みつを、抜粋)

つまづいたり ころんだり したおかげで
物事を深く 考えるようになりました

あやまちや失敗を くり返したおかげで
人のやることを 暖かい目で
見られるようになりました
そして…身近な人の死に 逢うたびに
人のいのちのはかなさと
いま ここに 生きていることの尊さを
骨身にしみて 味わいました

小生もいい年になり、友人、知人の逝去の知らせを聞くようになりました。

いい一生だったなあ、立派に生きたなあと思うことが多いですが、もっと生きたかっただろうなあと思うこともあります。でも、年を取ると、もうどっちへ転んでも大したことはありません。何しろ持ち時間が長くないのです。

何でもない日常生活でも、食べたり見たり聞いたり笑ったりできることが、かけがえのないことなのです。

残っている重要な仕事は、内的な自己の完成だけです。

自分はどういう人間で、どういうふう生きて、それにどういう意味があったのか、それを発見して死ぬのが、人間の目的のような気がします。

大切なことは
「感謝すること」と「与えること」
だと思います。



広島支部

謹賀新年



因島高校同窓会広島支部
支部長 小林章三

ここ数年、コロナの影響で、この会報誌の原稿依頼が来ると、頭が痛い。支部の活動状況報告と言っても、総会をはじめ諸活動が何も組織だってできてない状況で苦慮している。したがって以下の報告内容が会報誌の主旨から多少外れることをはじめにお断りしておきます。

とは言え、母校の創立100周年のイベントも1年遅れで開催され、同様に東京オリンピックもコロナの中開催されました。つい最近では、サッカーのワールドカップも感動のうちに閉幕した。スポーツついでに今年は野球WBCが開催され、いつになく

大リーグ活躍組を含む一部が発表されている。楽しみだ。

同じく5月には、先進7か国首脳会議(G7広島サミット)が、ご当地広島で開催されます。広島プリンスホテルのある元宇品町の町内会長をやっている38年卒の花岡角雄氏からテロ対策等のマニュアル(広島県警版)をいただいた。当局としても、安倍元総理のこともあり万全な警備体制での対策がうかがえます。唯一被爆国広島での開催、又ウクライナ戦争真ただ中、収束に向けた恒久平和の成果を大いに期待したいものです。

さて、地元の企業紹介ですが、38年卒支部副支部長の岡野直樹さんの会社をピックアップしました。社名は株式会社宮地精機。設立は昭和32年7月。現在は広島市西区商工センターで金属加工業を生業とし、工作機械装置の設計・組み立て・加工をメインに年商10億近くを計上、従業員39名の会社です。



写真は取材にお伺いした折、工場でご自慢の組み立てロボットの前の岡野氏のスナップです。本社近くに今回第三工場を開設し、まさに今年の干支ウサギのように、益々の会社発展と飛躍をお祈りいたします。

氏は現在忙しい社長職を退き、若い現社長の補佐役として会長職でおられます。

次に私事になりますが、本来の会社勤めの後、10数年アルバイトをしておりましたが、昨年8月末をもちまして終了しました。

完全にサンデー毎日となりましたが、現役を通じてできなかったことをやり始めたなら結構いろいろあるようです。

島育ちで、現役のころから趣味の海釣りは事欠きませんが、勝手ながら写真をアップしました。以前帰因した折、同郷の竹馬の友茨木善崇君のボートで出た折、めでたい鯛を釣りました。直近では40cmオーバー

の幻の魚アコウを釣りました。まさか海ではコロナありませんし、思うように帰れてもいませんが度々誘ってきます。ありがたい。



最後に前回、前々回とPRしておりますが学校での遠隔授業、会社でのリモートワークのベースになっているコミュニケーションツールであるZOOMについて、かかるコロナ下で本部、支部間ないしは本部内、支部内の打ち合わせ、意思疎通不足解消にこのシステムを導入実施し、会の運営を更に活性化してもらいたく願う次第です。

個人的には定例化しているもの、ランダムに開催してもの3グループにかかわっております。直接顔合わせが困難な当節近況連絡、テーマに沿って言いたい放題結構貴重です。

関心のある方は下記へ

090-3745-5671

skoba27@ab.auone-net.jp

小林まで

会社紹介記事募集

知らない土地でも、田舎に帰っても、因島高校卒業の同窓生として、安心して頼める、遊べる、食べるをご紹介したいと考え、会社のPR、掲載記事募集を行っています。ご希望の方は、自薦・他薦構いませんので、記事と写真などをお送り下さい。

〒722-2323

尾道市因島田熊町4553-1

アーバンクレスト1-D

広報委員長 川野 良泰

(S61年卒)

電話 0845-22-0028

携帯 090-7590-2931

同窓生特典サービス付きでいかがですか…。話が盛り上がりますよ！

本部だより 近況活動報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1. 全日・定時制入学式
4月7日(木)
因島高校(来賓不参加)
2. 当番回生と総会の協議
4月23日(土)
中庄公民館(本部三役)
3. 第24回ゴルフコンペ
5月4日(水)
京覧カントリー(中止)
4. 本部・支部役員懇談会
5月21日(土)
なごみ処八咲(中止)
5. 本部役員会・会計監査
5月23日(月)
サンロード会議室
6. 文化祭
6月17日(金) 因島高校
7. 常任委員会
7月1日(金) 因島高校
8. 本部役員会
8月8日(月)
サンロード会議室
9. 令和4年度本部総会・懇親会
8月14日(日) なごみ処八咲
10. 奉仕作業(クリーンアップ活動)
9月10日(土) 因島高校
11. 体育祭
9月22日(木) 因島高校
12. 本部役員会
9月29日(木) 因島高校
13. 本部新年役員会
1月21日(土) なごみ処八咲
14. 会報誌発行(第33号)
2月中旬 広報委員会
15. 卒業生同窓会入会式
3月3日(木) 因島高校
16. 定時制卒業式
3月4日(金) 因島高校
17. 全日制卒業式
3月4日(土) 因島高校



令和3年度の決算をご報告いたします

一般会計収支計算書

自 令和3年4月1日～至 令和4年3月31日
単位 円

収入の部	科目	予算額	決算額
	前期繰越金	4,003,432	4,003,432
入会金	270,000	270,000	
購読料	300,000	382,000	
終身会費	100,000	245,000	
広告収入	0	0	
雑収入	38	2,869	
計	4,673,470	4,903,301	
支出の部	会議費	100,000	0
	総会助成金	200,000	0
	通信費	150,000	120,225
	事務費	150,000	147,350
	印刷費	300,000	239,580
	総会費	100,000	24,200
	旅費	100,000	0
	事業費	50,000	0
光熱費	15,000	11,057	
振替料	30,000	49,860	
計	1,195,000	592,272	
当期剰余金	3,478,470	4,311,029	

100周年記念事業決算報告

自 令和2年2月1日～至 令和4年2月28日
収入の部 単位 円

科目	金額
募金額	24,137,910
雑収入	88
収入合計	24,137,998

支出の部

科目	金額	
I C T 整備	7,195,310	
ラーニングcommons化整備	4,109,368	
プラネタリウム整備	710,425	
記念碑整備	2,200,000	
研修室整備	1,868,460	
トレーニング用具修理	378,070	
トレーニング用具新設	997,900	
募金芳名銅版	1,064,500	
記念誌発刊	1,863,753	
記念事業費計	20,387,786	
記念式典費	1,627,522	
通信・印刷・事務費	1,619,855	
運営費計	3,247,377	
寄付	尾道市社会福祉協議会 因島出張所	500,000
支出合計	24,135,163	

差引残額 2,835

ふるさと便り

新青影トンネル開通

因島中庄町で工事が進められていた国道317号青影バイパスが、7月末、利用できるようになり、「新青影トンネル歩き初め」が催されおよそ1,000人が参加した。

新青影トンネルは片側1車線で、長さ652メートル、幅11.25メートル。車道は幅6.5メートルあり、新たに幅2メートルの歩道がついている。

広島県土木は2002年度に事業に着手したが、用地買収が難航。2015年度に着工したものの2018年西日本豪雨災害の影響で遅れ、20年間かけてようやく利用開始となった。総事業費は約35億円。旧道は交差点周辺の改良工事のため2023年度末まで一部通行止めになっている。



因島スーパー 全店閉店

1975年に設立され長年地域とともに歩んできた因島スーパーが大型競合店進出やコロナ禍などにより11月末、因島中庄町と因島田熊町にあった3店舗を全て閉店、47年の歴史に幕を下ろした。



岩城橋開通

愛媛県上島町の生名島と岩城島を結ぶ「岩城橋」(916メートル)が3月20日、開通した。

弓削島と佐島間の「弓削大橋(1996年3月)」と「生名橋(2011年2月)」はすでに供用されている。岩城橋は片側一車線で、2017年に着工し総事業費は183億円。岩城橋開通にともない生名フェリー乗場がある因島土生町長崎棧橋の待機レーンが6レーンに増設された。



古稀記念に折古の浜清掃

旧三庄中学校22回卒業生「巳午会」(昭和28・29年生まれ)が7月末、因島三庄町折古の浜の清掃を行なった。

地元で暮らしているうちの12人が集まった。五柱神社側のウバメガシの枝をチェーンソーで切るなどあらかじめ下準備し、当日は落葉やゴミを集めたところ、2トンダンプトラック一杯だったという。



しまなみリーフが人気

あざみ菜と高菜を交配させた因島のオリジナル葉物野菜が「しまなみリーフ」。鮮やかなグリーンとさわやかな辛みが料理に使いやすいと好評だ。食物繊維・よう酸・ビタミンC・カリウム・鉄分が豊富に含まれており栄養価の評価も高い。全国テレビ放送「青空レストラン」でも特集をくまれた。

重井と大浜にある農園「しまなみファーム」菜園4ヶ所で栽培。中庄の奥山ダムから水を供給。日照時間が長くミネラルを多く含んだ海風に恵まれたこの土地は、しまなみリーフの露地栽培にとって絶好の環境だという。

【販売店】フレスタ因島・向島
ええじゃん尾道ほか

【問合せ】TEL 080-8986-7448

担当:丸山(株式会社アド・カスタム岡本)



因の島バス 事業譲渡と事務所移転

6月、因の島運輸株式会社は島内及び広島・福山・尾道との長距離バス路線と貸切バス事業を、アサヒタクシー株式会社(福山市)が新設する子会社「因の島バス株式会社」に譲渡、12月社屋を旧ウツミ屋証券因島支店ビル(因島土生町塩浜南区1894-10)に移転した。電話番号は変わらない(TEL 0845-22-2171)。



因島総合支所がグッドデザイン賞

因島土生町にある尾道市役所因島総合支所の建物が、日本デザイン振興会の2022グッドデザイン賞に選ばれた。旧因島市役所庁舎を老朽化のため取り壊し、2019年度に完成した庁舎は3階建てで、2・3階に展望デッキを設け、土日祝日7時~19時30分には、市民に開放している。因島高校OB「ポルノグラフィティ(平成5年卒)」のメッセージが書かれた木製の手作りベンチも置かれ、多くのファンが訪れている。



空き家募集！因島空き家バンク

「因島空き家バンク」がスタートして6月で3年になります。登録された物件63件のうち22件が成約しました。「空き家バンク」とは、空き家の売却・賃貸を希望する人から申し込みを受けた情報を、買いたい・借りたい人に紹介する制度。対象地域は因島地域全域。

【問い合わせ】TEL0845-22-9640

専用ホームページ <https://akiyabank.in/>



因島 空き家バンク

青春がよみがえるコンサート

因島土生町のホテルいんのしま(旧因島ロッジ)で8月10日、「あの頃の青春がよみがえるミニナイトコンサート」が行なわれた。出演したのは、同窓会副会長の村上公俊さんが率い、昨年まで事務局長を務めていた村上克広さんがメンバーの「アンダーグラウンドXXバンド」。「因島想春譜」をはじめ懐かしいカバー曲を演奏した。当日は、宿泊客と共に地元のファンも楽しめるコンサートとなった。



ふるさとを知ろう[®]

ち もり じょうせき 千守城跡

町の北部、三庄湾奥の標高79mの丘(通称城山)にある。展望絶佳、大手口は海に面し、本丸跡は広く、城郭は円状に四段築かれ、石垣、井戸などが残る。



白河常光院領であった鎌倉時代の荘園公文所跡が山腹東側にある。その後南北朝の頃には地頭職、小早川氏が居城し、戦国期には因島村上水軍の将、篠塚伊賀守十郎衛門貞忠の居城と言う。

西の尾根上に、箱崎合戦の古戦場跡と伝えられる狸藪があり、小さな石仏やら一石五輪塔が立っている。

■所在地：尾道市因島三庄町 旧因島市の文化財探訪より

因島高校同窓会ゴルフコンペ

新型コロナウイルスのため、開催予定が立てられません。開催されることをご期待ください。



事務局 村上 公俊 (有)ナイスウエア内 TEL0845-24-3128

寄稿募集

会報誌に、あなたの寄稿をお待ちしています。発行月に間に合うように、お寄せください。

因島高校同窓会事務局まで

終身会費納入者名簿

令和5年2月10日現在

終身会費を納入された方を掲載し御礼といたします。匿名、記載遠慮の方もおられます。なお、振込後、ご逝去された方もおられます。

昭和15年卒 松浦 幸子	錦 利江 藤井 正友	宮地 敏子 村上 圭	定成 惠美 塩谷 久司	昭義 美司 石田 久美	田口 美子 竹嶋 恭子	岡野 晃啓 岡野 章	光田 美代子 峯 美代子	村上 富男 村上 博子	木曾 昌夫 木原 日出夫	子 昌夫 口 敏子	宮本 和典 村上 敬之	佳子 典之 村上 政司	昭和54年卒 石井 史枝
昭和17年卒 森 春子	藤井 孝 三浦 孝	村田 弘江 田田 武文	白石 久美 白石頭 康生	原山 千恵子 中野 昇	美子 富士夫 田中 千恵子	小江 直美 小沢 清	村上 克己 山下 幸	村上 麗子 村上 柳澤ゆきひこ	米内 謙子 榎田 英子	村上 英子 村上 昇	村上 隆志 村上 貴裕	村上 文枝 村上 雅敏	昭和55年卒 杉本 善郎
昭和19年卒 織田美恵子	美野喜美徳 村上 久澄	青井 武文 秋山 義朗	福島 萬治 藤井 菊延	森本 八幡 山形 惇子	昭38年卒 胡本 正之	柏原 輝男 勝島 健太郎	石田 文枝 稲垣 真理子	柳澤ゆきひこ 茨木 和美	田口 美代子 田中 裕子	美代子 伸夫 田中 裕子	村上 文枝 村上 義人	山田 由起子 山脇 明子	昭和56年卒 大西 光恵
昭和20年卒 佐藤カヅ工	森 千鶴子 村上 順子	安達 英孝 今治 孝之	藤井 卷幡 宮地 正福	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和57年卒 長本 裕文
昭和21年卒 越智 良子	矢野 紀代 功 育子	小川 隆子 楠見 育子	宮地 康福 村上 康夫	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和58年卒 大西 光恵
昭和22年卒 菅原美智子	今井 洋子 幸由 幸	田頭 圭子 田頭 忠行	村上 千代子 村上 洋造	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和59年卒 長本 裕文
昭和24年卒 西原千佐子	石田 眞 大石和 三郎	田中 善造 中野 善彦	村上 幸夫 村上 文美	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和60年卒 長本 裕文
昭和25年卒 行年 恒雄	長谷部 利朗 原 眞事	村上 哲夫 村上 文真	村上 眞子 村上 喜彦	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和61年卒 長本 裕文
昭和26年卒 井川 勝登	柏原 邦詳 田頭 猪市	村上 裕亮 村上 若林	村上 眞子 村上 喜彦	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和62年卒 長本 裕文
昭和27年卒 宇里 恭子	大西 洋一 大沼 泰子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和63年卒 長本 裕文
昭和28年卒 磯部 眞人	大出 徳七 岡田 隆	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和64年卒 長本 裕文
昭和29年卒 岡田 善子	小川 操 柏原 悦子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和65年卒 長本 裕文
昭和30年卒 矢田部文武	四辻 玄也 井川 勝登	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和66年卒 長本 裕文
昭和31年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和67年卒 長本 裕文
昭和32年卒 宇里 恭子	大西 洋一 大沼 泰子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和68年卒 長本 裕文
昭和33年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和69年卒 長本 裕文
昭和34年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和70年卒 長本 裕文
昭和35年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和71年卒 長本 裕文
昭和36年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和72年卒 長本 裕文
昭和37年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和73年卒 長本 裕文
昭和38年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和74年卒 長本 裕文
昭和39年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和75年卒 長本 裕文
昭和40年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和76年卒 長本 裕文
昭和41年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和77年卒 長本 裕文
昭和42年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和78年卒 長本 裕文
昭和43年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和79年卒 長本 裕文
昭和44年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和80年卒 長本 裕文
昭和45年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和81年卒 長本 裕文
昭和46年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和82年卒 長本 裕文
昭和47年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和83年卒 長本 裕文
昭和48年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和84年卒 長本 裕文
昭和49年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和85年卒 長本 裕文
昭和50年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和86年卒 長本 裕文
昭和51年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和87年卒 長本 裕文
昭和52年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和88年卒 長本 裕文
昭和53年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和89年卒 長本 裕文
昭和54年卒 村上 健一郎	毛利 格郎 吉村 夏子	村上 眞幸 村上 登志雄	村上 眞幸 村上 登志雄	山崎 利一 山本 美恵	昭38年卒 胡本 正之	勝島 健太郎 勝島 康次郎	岡野 鉄春 岡野 鉄春	今井 大川 大川 信子	田中 由紀子 丹所 睦美	村上 裕子 村上 睦美	山脇 明子 山脇 明子	村上 睦美 村上 睦美	昭和90年卒 長本 裕文



同窓会本部からのお願い

母校、因島高等学校へ終身会費の納入をお願いします。

総会において、同窓会運営のため終身会費を10,000円とし、全卒業生に終身会費の納入をお願いしています。同窓会運営に必要な資金で、母校の存続・発展のため、どうか宜しくお願いします。振り込みは随時受付しておりますが、特に還暦になられた方々に御案内をさしあげて、納入者の促進に努めます。今後も母校の充実、活性化のため諸行事・事業を積み重ねていくつもりですので、是非とも同窓会への皆様方のご理解とご協力をお願いします。知り合いの同窓生の方々にも、願をして下されば幸いです。住所・氏名・回生などの情報が必要なたためお手数ですが、郵便振替でお願いします。

ご不明な点は、事務局長 柏原秀幸 尾道市因島外浦町52-4
電話 090-2295-7639 までお願いします。

※機関紙など印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが、終身会費の振り込み依頼が再送されました同窓生の方にはお詫び申し上げます。

02 払込取扱票 通寄払込料金 加入者番号
0113304 1094118 1100100
因島高等学校同窓会
終身会費 10,000円
住所・名前・TEL・郵便番号・下記半年・卒業校に記入。該当に○印を忘れず!
■昭和・平成 年3月卒 全日・定時
■因島分校・機械科・製図科・北高・因島高校

払込みのご注意
おとこ(郵便番号)・おなまえ、電話番号
卒業年、卒業校をお忘れなく
※卒業年が不確かな時は数字に○をして下さい。
昭和・平成・令和 (15) 年3月卒

終身会費お振込頂いた方には、お名前を掲載しお礼を兼ねて会報誌を1回、ご送付いたします。引き続き購読をお願いします。

同窓会会報誌の購読をお願いします。

同窓会本部では、会報誌を有料にして会報誌発行の費用にしています。そのため、購読者の確保は必要不可欠で、同窓生に購読のお願いをするものです。発行は、年1回で、会報誌が届きましたら1,000円のご協力をお願いします。毎回がお手間の方は、購読を複数年にして、振込用紙に記載のうえ振込み下さい。事務局の方で管理いたします。



編集後記

写真家と称しヒッチハイクを移動手段として世界を旅していた息子の友人がいる。その彼に「お前、怖いことなかったのか恐ろしい事に遭遇した事あったろう」と尋ねると、彼は「みんな同じ事聞くけど、それがねえおっちゃん怖い目に遭った事ほとんどなかったよ。治安が悪いとされる国でも、それどころか、親切にされる事の方が断然多かったよ。」と淡々と話した。

ホッとするような、うれしいような心地よい気持ちになった。受けた恩ありがたさは、どこかで返そうとするのが、人の情けであろう。他人事には関知せず、スマホの画面以外は興味を示さないような風潮が、田舎にまで広がりつつある。

おせっかいじみた親切になっても、世の中の親切の連鎖が広がればと願う。

皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

会報誌に皆様の思いやニュースを投稿して下さい!

村上 公俊 (S49年卒)
〒722-2102 尾道市因島重井町5119-3
TEL 0845-24-3128 FAX 0845-24-2004



事務局だより



1972.11.30生
新松浦産業株式会社
代表取締役

事務局長 柏原 秀幸 (H3年卒)

この度、村上克広事務局長の後任として、事務局長に就任致しました柏原秀幸です。

新型コロナウイルス感染症の蔓延が続き、なかなか収まらない中いかがお過ごしでしょうか、2023年新しい年がスタートしました。

3年続けて同窓会の総会・各事業の中止や縮小にての開催になっております。

今年こそは、盛大に開催できればと思っておりますが、未だ終息していませんし、見通しもできません。そこで提案いただいているようなWEB会議等開催や、小規模な集まりを多く開催しコミュニケーションがとれるよう検討していきます。

最後に、皆様の知恵を借りながら着実に業務をこなそうと思っておりますので、これまで以上のご指導とご協力をお願いいたします。

因島高校同窓会

検索

検索クリック!

パソコン検索で「因島高校同窓会」と入力してください。「Facebook」「YouTube」をご覧ください。